

令和8年度有明海特産魚介類生息環境調査
浮遊幼生等調査業務委託

特別仕様書

佐賀県

第1章 作業条件

第1-1条 本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員、関連業務の管理技術者及び担当者と連携を密にして、互いに協調の図られた調査計画としなければならない

番号	業 務 名	業務実施(予定)期間 (事業主体)
1	令和8年度 有明海特産魚介類生息環境調査（福岡県沖）委託事業 浮遊幼生等調査業務委託（仮称）	令和8年4月～令和9年3月 (福岡県)
2	令和8年度 有明海特産魚介類生息環境調査（長崎県沖）委託事業 浮遊幼生等調査業務委託（仮称）	令和8年4月～令和9年3月 (長崎県)
3	令和8年度 有明海特産魚介類生息環境調査（熊本県沖）委託事業 浮遊幼生等調査業務委託（仮称）	令和8年4月～令和9年3月 (熊本県)
4	令和8年度 有明海浮遊幼生分析・とりまとめ業務（仮称）	令和8年4月～令和9年2月 (九州農政局)

第2章 作業内容

(作業項目及び数量)

第2-1条 本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は別紙-1の作業項目内訳表に示すものとする。

作 業 項 目	数 量	備 考
1 調査準備		
1-1 調査準備	1式	
2 現地調査		
2-1 浮遊幼生の採取	1式	
2-2 水質測定	1式	
3 取りまとめ		
3-1 報告書作成	1式	

作業項目内訳表

作業項目	作業内容	作業数量
1 調査準備		
1-1 調査準備	<p>各調査の実施にあたって、海上保安部への届出等が必要な場合には、申請資料等の必要書類を作成し許可を受ける。</p> <p>更に、調査で使用する器材の作成・準備を行う。</p> <p>なお、作成・準備する主な器材は以下のとおり。</p> <p>【浮遊幼生調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プランクトンネット（網目幅 58μm） ・エンジンポンプ（毎分 170L 以上揚水可能なもの）、ホース（径 38mm 以上） ・多項目水質計（水質鉛直測定用（現地で測定値を確認できるもの）、測定項目は水温、塩分、DO、クロロフィル蛍光値） ・GPS ・サンプル用のポリ容器 ・バンドーン採水器 	1 式
2 現地調査		
2-1 浮遊幼生の採取	<p>浮遊幼生は、別添図面—1、別添図面—2 に示す各調査地点において、エンジンポンプを用いて採取する。</p> <p>採取は層別を実施し、表層（水深 0.5m）、中層（塩分躍層下 1m）、底層（海底上 1m）の各層の水深帯で、エンジンポンプの取水口を上下に動かしながら（上記の水深を中心に上下 2m 程度）揚水する。ただし、塩分躍層がみられない場合、中層は 1 / 2 水深で揚水する。また、水深 7m 以浅の地点は、表層（水深 0.5m）、底層（塩分躍層下 1m）の 2 層で揚水する。ただし、塩分躍層がみられない場合、底層は海底上 1m で揚水する。</p> <p>また、各層での揚水は、4～5 月、10～12 月は 1 本 / 層（200L / 1 本）、6～9 月は 2 本 / 層（200L / 1 本 × 2 本の合計 400L）とする。</p> <p>なお、1 地点目の調査時に、エンジンポンプの時間当たり揚水量（200L 揚水にかかる時間）を 3 回計測し、平均値を算出するとともに、採水時には採水量を把握するために、各層の揚水時間を野帳に記録し、その揚水時間を目安に 200L の管理を行う。</p> <p>揚水後は、プランクトンネット（網目幅 58μm）を用いて濾水し、浮遊幼生を濃縮した状態でポリ容器に移し、採取したサンプルは、保冷し関連業務 5 の受注者まで持参若しくは送付する。</p> <p>採取数量等については、別紙—2 に示す。</p>	1 式
2-2 水質測定	<p>2-1 浮遊幼生の採取に合わせて、多項目水質計による水質の鉛直測定を実施する。別添図面—3 参照。</p> <p>水質測定は、海面から多項目水質計のセンサーを出した状態から、海底面に接するまでを毎秒 0.1m 程度の速度で降下させて連続で水温、塩分、DO (mg/L、%)、クロロフィル蛍光値を測定し、塩分躍層の有無、水深帯を確認するとともに、水質計内蔵メモリーに記録させ、データを関連業務の受注者に電子メール等で送付する。</p> <p>なお、現地で測定したクロロフィル蛍光値をクロロフィル a 値に換算するために、調査日・班毎にバンドーン採水器を用いて代表 1 地点 1 層で 200mL 採水する。</p> <p>採水後は、出来るだけ短時間内にグラスファイバー濾紙（GF / F、0.7 ミクロン）、濾過器、ハンディーアスピレータを用いて濾過し、濾過後の濾紙は、N, N—ジメチルホルムアミド(DMF)を入れたバイアル瓶に入れ、冷凍暗所の状態で分析業者まで持参若しくは送付する。</p> <p>調査数量等については、別紙—3 に示す。</p>	1 式
3 取りまとめ		
3-1 報告書作成	上記 1～2 の成果を業務報告書として取りまとめる。	1 式

1 浮遊幼生調査 分析数量一覧表

・浮遊幼生調査(タイラギ)

県名	調査地点数	① 採水層数		調査回数(回)										③=①*② 分析 検体数	備考
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	②計			
福岡	2地点	福-2	3層	/	/	3	3	3	3	/	/	12	36検体		
		福-3	3層	/	/	3	3	3	3	/	/	12	36検体		
佐賀	3地点	佐-1	2層	/	/	3	3	3	3	/	/	12	24検体		
		佐-3	2層	/	/	3	3	3	3	/	/	12	24検体		
		佐-5	3層	/	/	3	3	3	3	/	/	12	36検体		
長崎	3地点	長-1	2層	/	/	3	3	3	3	/	/	12	24検体		
		長-5	3層	/	/	3	3	3	3	/	/	12	36検体		
		長-6	3層	/	/	3	3	3	3	/	/	12	36検体		
熊本	3地点	熊-1	3層	/	/	3	3	3	3	/	/	12	36検体		
		熊-6	2層	/	/	3	3	3	3	/	/	12	24検体		
		熊-8	2層	/	/	3	3	3	3	/	/	12	24検体		
計												336検体			

・浮遊幼生調査(アサリ)

県名	調査地点数	① 採水層数		調査回数(回)										③=①*② 分析 検体数	備考
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	②計		
福岡	2地点	福-2	3層	1	3	3	/	/	3	4	4	2	20	60検体	
		福-3	3層	1	3	3	/	/	3	4	4	2	20	60検体	
佐賀	1地点	佐-4	2層	0	2	3	/	/	3	4	4	2	18	36検体	
長崎	1地点	長-2	2層	1	3	3	/	/	3	4	4	2	20	40検体	
熊本	4地点	熊-1	3層	1	3	3	/	/	3	4	4	2	20	60検体	
		熊-3	3層	1	3	3	/	/	3	4	4	2	20	60検体	
		熊-6	2層	1	3	3	/	/	3	4	4	2	20	40検体	
		熊-8	2層	1	3	3	/	/	3	4	4	2	20	40検体	
計												396検体			

※採水層数は、調査日によって異なる。

※浮遊幼生調査(タイラギ)は、6～9月に3回/月の頻度で採取した試料の分析を行う。

※浮遊幼生調査(アサリ)は、5月に2回/月、6、9月に3回/月、10、11月に4回/月、12月に2回/月(1回/週)の頻度で採取した試料の分析を行う。

2 浮遊幼生調査 分析数量一覧表

・水質調査(クロロフィルa) (タイラギ)

県名	調査項目	① 地点数	調査回数(回)										③=①×② 分析検体数	備考
			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	② 計			
福岡		1地点	/	/	3	3	3	3	/	/	12	12検体		
佐賀	クロロフィルa	1地点	/	/	3	3	3	3	/	/	12	12検体		
長崎		1地点	/	/	3	3	3	3	/	/	12	12検体		
熊本		2地点	/	/	3	3	3	3	/	/	12	24検体		
計											60検体			

・水質調査(クロロフィルa) (アサリ)

県名	調査項目	① 地点数	調査回数(回)										③=①×② 分析検体数	備考
			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	② 計		
福岡		1地点	1	3	※	/	/	※	4	4	2	14	14検体	
佐賀	クロロフィルa	1地点	0	2	※	/	/	※	4	4	2	12	12検体	
長崎		1地点	1	3	※	/	/	※	4	4	2	14	14検体	
熊本		2地点	1	3	※	/	/	※	4	4	2	14	28検体	
計											68検体			

※採水層数は、調査日によって異なる。

※6月、9月のアサリについては、タイラギ調査と合わせて実施するものとして数量は計上していない。

※水質調査(クロロフィルa)は、多項目水質計での調査結果のうち、最大の値を示した地点で採取した試料を分析する。

令和8年度

有明海特産魚介類生息環境調査委託事業に係る
浮遊幼生等調査計画書

九州農政局

1. 本調査の目的

有明海における二枚貝類（タイラギ・アサリ）の資源の再生に向けて、浮遊幼生等調査を行い、対象種の生息密度とその経時変化を把握する。

2. 調査計画の概要

(1) 調査対象

タイラギ、アサリ

(2) 調査期間・頻度・調査回数

1) タイラギ

浮遊幼生調査 6～9月、3回/月

2) アサリ

浮遊幼生調査 5～6月、9～12月

※5月は2回/月、6・9月は3回/月、10～11月は4回/月、12月は2回/月

表1 調査時期及び頻度

対象種		調査時期	調査頻度	調査地点
タイラギ	浮遊幼生	6～9月	3回/月	11地点
アサリ	浮遊幼生	5～6、9～12月	5月は2回/月 6・9月は3回/月 10～11月は4回/月 12月は2回/月	8地点

3) 調査回数

24回

(3) 調査地点

浮遊幼生調査については、タイラギ11地点、アサリは8地点で実施。

3. 調査手順

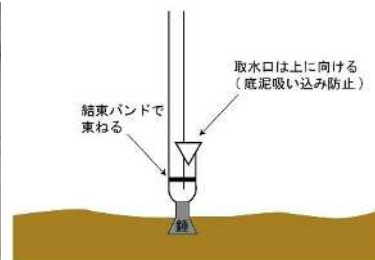
(1) 調査準備

各調査の実施にあたって、海上保安部への届出等が必要な場合には、申請書資料等の必要書類を作成し、許可を受ける。

また、調査で使用する器材については、構造、仕様、写真等を詳細に明記した資料に基づき、器材を作成・準備する。なお、作成・準備する主な器材は以下のとおり。

【浮遊幼生調査】

- ・プランクトンネット（ナイロンプランクトンネット、網目幅 58 μm : HC-58）
- ・エンジンポンプ（毎分 170L 以上揚水可能なもの）、ホース（取水口を加工したもの、ホース径は 38mm 以上のもの）
- ・多項目水質計（水質鉛直測定用。現地で測定値を確認できるものを使用。測定項目は水温、塩分、DO、クロロフィル蛍光値）
- ・GPS
- ・サンプル用のポリ容器（浮遊幼生用）
- ・サンプル用のガラス製等耐薬品性の保存容器（クロロフィル用、200mL）
- ・バンドーン採水器（クロロフィル蛍光値補正用）



(2) 浮遊幼生調査及び水質の鉛直測定

1) 浮遊幼生調査

各調査地点において、エンジンポンプを用いて採取する。

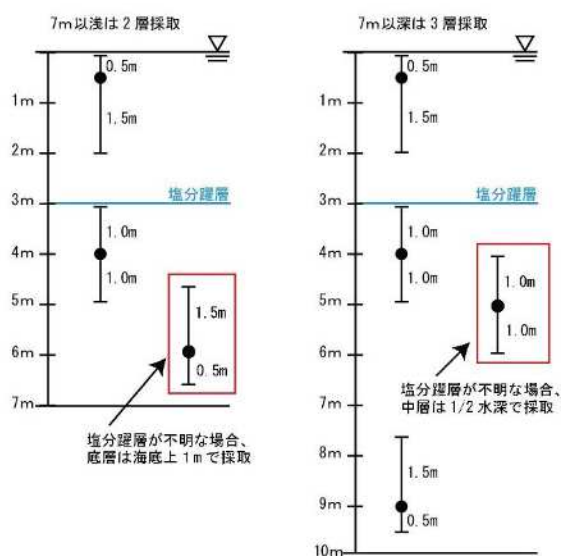
採取は層別を実施し、表層（水深 0.5m）、中層（塩分躍層下 1m）、底層（海底上 1m）の各層の水深帯で、エンジンポンプの取水口を上下に動かしながら（上記の水深を中心に上下 2m 幅）揚水する。ただし、塩分躍層がみられない場合、中層は 1/2 水深で揚水する。

水深 7m 以浅の地点は、表層（水深 0.5m）、底層（塩分躍層下 1m）の 2 層で揚水する。ただし、塩分躍層がみられない場合、底層は海底上 1m で揚水する。

また、各層での揚水は、5 月、10～12 月は 1 本/層（200L/1 本）、6～9 月は 2 本/層（200L/本×2 本の合計 400L）とする。

なお、1 地点目の調査時に、エンジンポンプの時間当たりの揚水量（200L 揚水にかかる時間）を 3 回測定し、平均値を算出するとともに、採水時には採水量を把握するために、各層の揚水時間を野帳に記録し、その揚水時間を目安に 200L の管理を行う。

揚水後はプランクトンネット（網目幅 58 μ m）を用いて濾水し、浮遊幼生を濃縮した状態でポリ容器に移し、採取したサンプルは、冷凍保存（0℃以下）し、速やかに分析業者へ搬送する。



※塩分躍層が、水深 3m にある場合の例。
※上記左は水深 7m 以浅の場合の採水層、
右は水深 7m 以深の場合の採水層を示す。
赤枠は塩分躍層がみられない場合の採水層を示す。

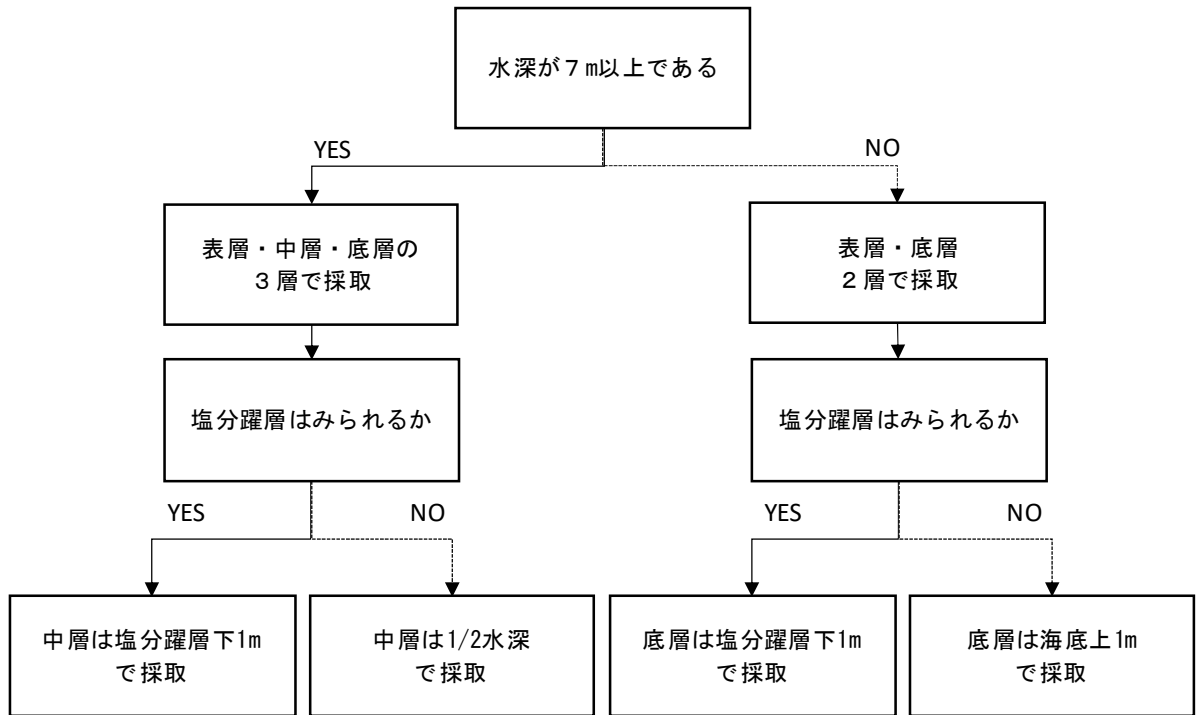


図1 水深と塩分躍層の有無による採水層フロー（浮遊幼生）

2) 水質測定

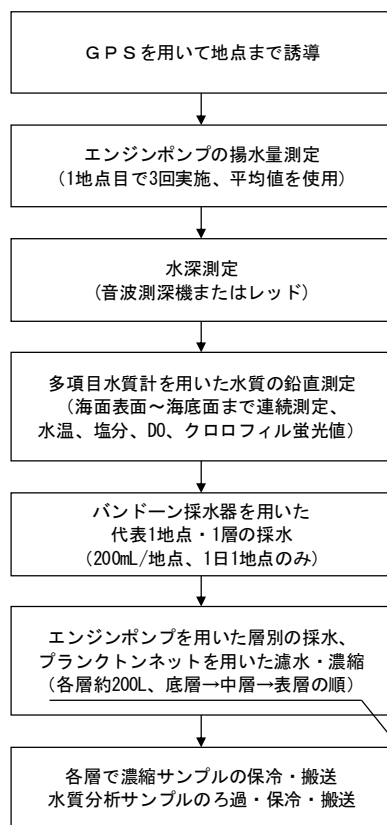
各調査地点において、海面から多項目水質計のセンサーを出した状態から海底面に接するまでを毎秒 0.1m 程度の速度で降下させて連続で水温、塩分、DO (mg/L、%)、クロロフィル蛍光値を測定し、塩分躍層の有無、水深帯を確認するとともに、水質計内蔵メモリーに記録させ、記録したデータは、CSVファイル等の電子データを分析業者へ送付する。

なお、現地で測定したクロロフィル蛍光値を補正するために、調査日・班毎にバンドーン採水器を用いて代表 1 地点 1 層で 200mL 採水する。

採水後は、できるだけ短時間内にグラスファイバー濾紙 (GF/F、0.7 ミクロン、直径 25mm)、濾過器、ハンディアスピレータを用いて濾過し、(0.2 気圧以下で濾過)。濾過後の濾紙は、N, N-ジメチルホルムアミド (DMF) を 6mL 入れたバイアル瓶に入れ、冷凍暗所の状態で分析業者に搬送する。

※クロロフィル用の採水作業を実施する各班の代表 1 地点は、各県任意で設定する。

※採水作業の採水層 (1 層) は、プランクトンの発生状況によって設定 (クロロフィル蛍光値の高い場所に設定) するが、水深 0.5m 程度の層を推定している (赤潮状態でない層を採水する)。



水質の鉛直測定

6～9月は、この作業を2回実施し、合計 400L/層採水

図2 作業フロー (浮遊幼生)

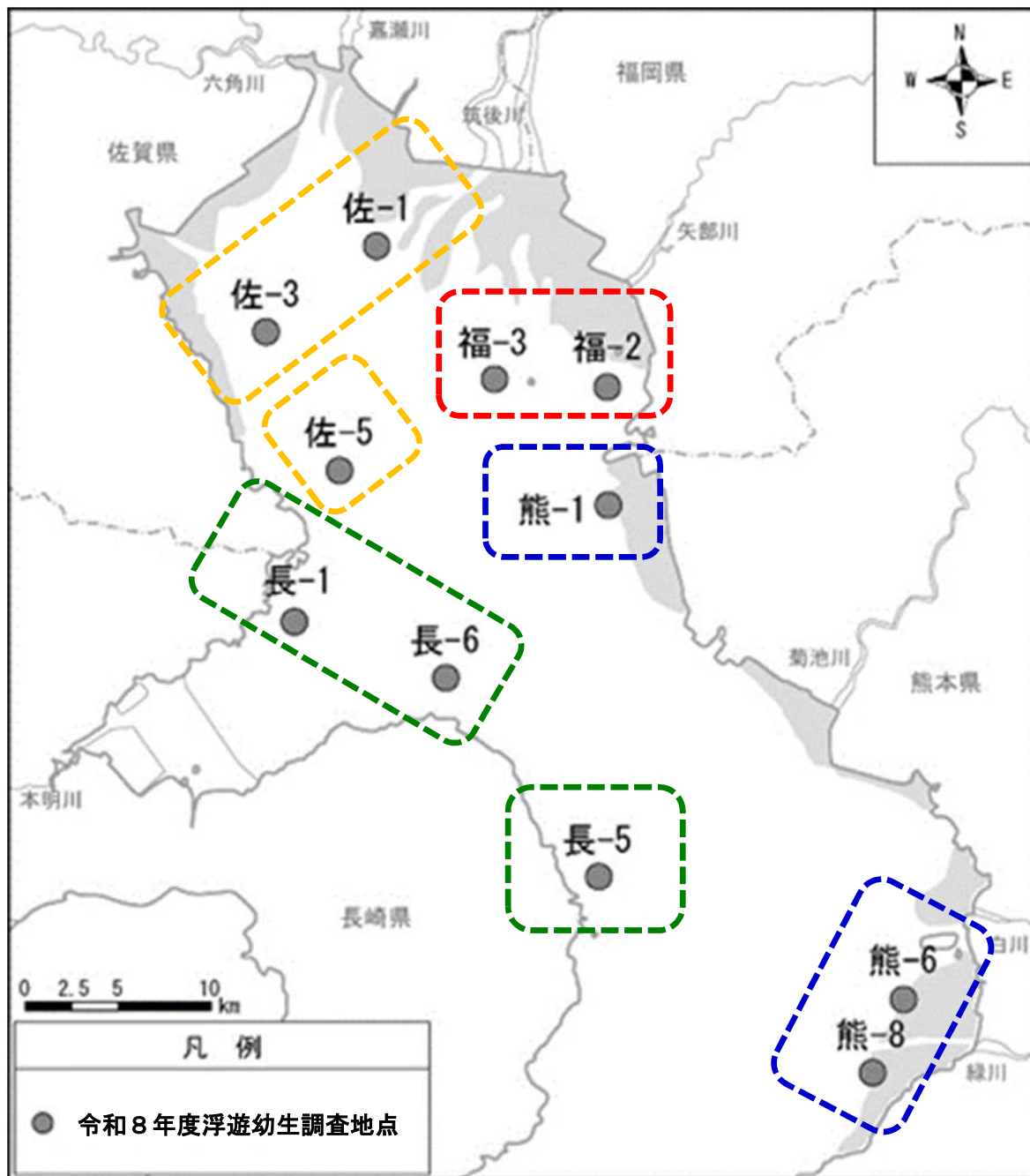
調査予定日

令和8年度浮遊幼生調査スケジュール（案）

5日・15日・25日を基準 金曜日は避ける できるだけ各月に大潮・小潮を入れる												5日を基準に1週間間隔 金曜日は避ける できるだけ各月に大潮・小潮を入れる												5日・15日を基準 金曜日は避ける できるだけ各月に大潮・小潮を入れる											
年月日	潮	満潮時刻	調査	年月日	潮	満潮時刻	調査	年月日	潮	満潮時刻	調査	年月日	潮	満潮時刻	調査	年月日	潮	満潮時刻	調査	年月日	潮	満潮時刻	調査	年月日	潮	満潮時刻	調査	年月日	潮	満潮時刻	調査	年月日	潮	満潮時刻	調査
R8.4.1(水)	大	8:48		R8.5.1(金)	大	8:32		R8.6.1(月)	大	9:05		R8.7.1(水)	大	9:28		R8.8.1(土)	中	10:29		R8.9.1(火)	中	11:24		R8.10.1(木)	中	11:50	○	R8.11.1(日)	小	13:38		R8.12.1(火)	小	14:19	
R8.4.2(木)	大	9:16		R8.5.2(土)	大	9:02		R8.6.2(火)	大	9:39		R8.7.2(木)	中	10:04		R8.8.2(日)	中	11:03		R8.9.2(水)	中	11:59		R8.10.2(金)	小	12:34		R8.11.2(月)	小	15:02		R8.12.2(水)	小	15:22	
R8.4.3(金)	大	9:42		R8.5.3(日)	大	9:30		R8.6.3(水)	中	10:12		R8.7.3(金)	中	10:38		R8.8.3(月)	中	11:37		R8.9.3(木)	小	12:40		R8.10.3(土)	小	13:35		R8.11.3(火)	小	16:31		R8.12.3(木)	長	16:28	
R8.4.4(土)	大	10:05		R8.5.4(月)	中	9:58		R8.6.4(木)	中	10:43	○	R8.7.4(土)	中	11:12		R8.8.4(火)	小	12:14		R8.9.4(金)	小	13:37	○	R8.10.4(日)	小	15:23		R8.11.4(水)	長	17:36		R8.12.4(金)	若	17:26	
R8.4.5(日)	中	10:27		R8.5.5(火)	中	10:25		R8.6.5(金)	中	11:16		R8.7.5(日)	中	11:48		R8.8.5(水)	小	12:58	○	R8.9.5(土)	小	15:17		R8.10.5(月)	長	17:20		R8.11.5(木)	若	6:03		R8.12.5(土)	中	6:24	
R8.4.6(月)	中	10:49		R8.5.6(水)	中	10:52		R8.6.6(土)	中	11:53		R8.7.6(月)	小	12:29	○	R8.8.6(木)	小	13:58		R8.9.6(日)	長	17:33		R8.10.6(火)	若	18:25		R8.11.6(金)	中	6:54	○	R8.12.6(日)	中	7:14	
R8.4.7(火)	中	11:11		R8.5.7(木)	中	11:21	○	R8.6.7(日)	小	12:41		R8.7.7(火)	小	13:22		R8.8.7(金)	長	15:25		R8.9.7(月)	若	18:50		R8.10.7(水)	中	6:30		R8.11.7(土)	中	7:38		R8.12.7(月)	大	8:00	○
R8.4.8(水)	中	11:35		R8.5.8(土)	小	11:55		R8.6.8(月)	小	13:48		R8.7.8(水)	小	14:30		R8.8.8(土)	若	17:19		R8.9.8(火)	中	6:39		R8.10.8(木)	中	7:19		R8.11.8(日)	大	8:18		R8.12.8(火)	大	8:42	
R8.4.9(木)	小	12:04		R8.5.9(土)	小	12:46		R8.6.9(火)	小	15:12		R8.7.9(木)	長	15:55		R8.8.9(日)	中	18:49		R8.9.9(水)	中	7:35		R8.10.9(金)	大	8:02		R8.11.9(月)	大	8:57		R8.12.9(水)	大	9:21	
R8.4.10(金)	小	12:50		R8.5.10(日)	小	14:15		R8.6.10(水)	長	16:37		R8.7.10(金)	若	17:24		R8.8.10(月)	中	6:31		R8.9.10(木)	大	8:22		R8.10.10(土)	大	8:42		R8.11.10(火)	大	9:33		R8.12.10(木)	大	9:58	
R8.4.11(土)	小	14:50		R8.5.11(月)	長	16:05		R8.6.11(木)	若	17:50		R8.7.11(土)	中	18:43		R8.8.11(火)	大	7:37		R8.9.11(金)	大	9:05		R8.10.11(日)	大	9:19		R8.11.11(水)	中	10:07		R8.12.11(金)	中	10:31	
R8.4.12(日)	長	17:07		R8.5.12(火)	若	17:26		R8.6.12(金)	中	18:55		R8.7.12(日)	中	6:28		R8.8.12(水)	大	8:33		R8.9.12(土)	大	9:43		R8.10.12(月)	大	9:53		R8.11.12(木)	中	10:38	○	R8.12.12(土)	中	11:00	
R8.4.13(月)	若	6:15		R8.5.13(水)	中	18:27		R8.6.13(土)	中	6:50		R8.7.13(月)	大	7:34		R8.8.13(木)	大	9:21		R8.9.13(日)	中	10:18		R8.10.13(火)	中	10:25	○	R8.11.13(金)	中	11:08		R8.12.13(日)	中	11:28	
R8.4.14(火)	中	6:57		R8.5.14(木)	中	6:43	○	R8.6.14(日)	大	7:45		R8.7.14(火)	大	8:34		R8.8.14(金)	大	10:04		R8.9.14(月)	中	10:49		R8.10.14(水)	中	10:53		R8.11.14(土)	中	11:37		R8.12.14(月)	中	11:56	
R8.4.15(水)	中	7:35		R8.5.15(金)	大	7:28		R8.6.15(月)	大	8:38	○	R8.7.15(水)	大	9:28	○	R8.8.15(土)	中	10:41		R8.9.15(火)	中	11:16		R8.10.15(木)	中	11:21		R8.11.15(日)	小	12:09		R8.12.15(火)	小	12:27	○
R8.4.16(木)	大	8:14		R8.5.16(土)	大	8:13		R8.6.16(火)	大	9:30		R8.7.16(木)	中	10:16		R8.8.16(日)	中	11:14		R8.9.16(水)	中	11:43	○	R8.10.16(金)	中	11:49		R8.11.16(月)	小	12:49		R8.12.16(水)	小	13:05	
R8.4.17(金)	大	8:51		R8.5.17(日)	大	8:57		R8.6.17(水)	中	10:19		R8.7.17(金)	中	10:58		R8.8.17(月)	中	11:44	○	R8.9.17(木)	小	12:12		R8.10.17(土)	小	12:22		R8.11.17(火)	小	13:48		R8.12.17(木)	小	13:55	
R8.4.18(土)	大	9:28		R8.5.18(月)	大	9:41		R8.6.18(木)	中	11:05		R8.7.18(土)	中	11:36		R8.8.18(火)	中	12:14		R8.9.18(金)	小	12:49		R8.10.18(日)	小	13:13		R8.11.18(水)	長	15:10	○	R8.12.18(金)	長	14:59	
R8.4.19(日)	中	10:03		R8.5.19(火)	中	10:23		R8.6.19(金)	中	11:49		R8.7.19(日)	中	12:12		R8.8.19(水)	小	12:47		R8.9.19(土)	小	13:56		R8.10.19(月)	小	15:04		R8.11.19(木)	若	16:29		R8.12.19(土)	若	16:11	
R8.4.20(月)	中	10:36		R8.5.20(水)	中	11:05		R8.6.20(土)	中	12:33		R8.7.20(月)	小	12:49		R8.8.20(木)	小	13:34		R8.9.20(日)	長	17:16		R8.10.20(火)	長	17:06	○	R8.11.20(金)	中	17:28		R8.12.20(日)	中	17:20	
R8.4.21(火)	中	11:09		R8.5.21(木)	中	11:48		R8.6.21(日)	小	13:22		R8.7.21(火)	小	13:33		R8.8.21(金)	小	15:07		R8.9.21(月)	若	18:26		R8.10.21(水)	若	17:58		R8.11.21(土)	中	6:06		R8.12.21(月)	中	6:30	
R8.4.22(水)	中	11:45		R8.5.22(金)	中	12:39		R8.6.22(月)	小	14:23		R8.7.22(水)	小	14:34		R8.8.22(土)	長	17:47		R8.9.22(火)	中	19:00		R8.10.22(木)	中	6:01		R8.11.22(日)	大	6:59		R8.12.22(火)	大	7:33	
R8.4.23(木)	小	12:29	○	R8.5.23(土)	小	13:45		R8.6.23(火)	小	15:40	○	R8.7.23(木)	長	16:11	○	R8.8.23(日)	若	18:54		R8.9.23(水)	中	6:41		R8.10.23(金)	中	6:47		R8.11.23(月)	大	7:50		R8.12.23(水)	大	8:33	
R8.4.24(金)	小	13:42		R8.5.24(日)	小	15:13		R8.6.24(水)	長	17:02		R8.7.24(金)	若	17:51		R8.8.24(月)	中	6:14		R8.9.24(木)	大	7:21	○	R8.10.24(土)	大	7:31		R8.11.24(火)	大	8:41		R8.12.24(木)	大	9:29	
R8.4.25(土)	小	15:50		R8.5.25(月)	小	16:41	○	R8.6.25(木)	若	18:11		R8.7.25(土)	中	18:58		R8.8.25(火)	中	7:04		R8.9.25(金)	大	8:00		R8.10.25(日)	大	8:14		R8.11.25(水)	大	9:31	○	R8.12.25(金)	大	10:20	
R8.4.26(日)	長	17:29		R8.5.26(火)	長	17:49		R8.6.26(金)	中	19:06		R8.7.26(日)	中	6:23		R8.8.26(水)	大	7:45	○	R8.9.26(土)	大	8:39		R8.10.26(月)	大	8:58	○	R8.11.26(木)	中	10:20		R8.12.26(土)	中	11:05	
R8.4.27(月)	若	6:08		R8.5.27(水)	若	18:43		R8.6.27(土)	中	6:41		R8.7.27(月)	大	7:14		R8.8.27(木)	大	8:23		R8.9.27(日)	大	9:19		R8.10.27(火)	大	9:41		R8.11.27(金)	中	11:07		R8.12.27(日)	中	11:45	
R8.4.28(火)	中	6:51		R8.5.28(木)	中	6:37		R8.6.28(日)	大	7:27		R8.7.28(火)	大	7:58		R8.8.28(金)	大	9:01		R8.9.28(月)	中	9:58		R8.10.28(水)	中	10:24		R8.11.28(土)	中	11:52		R8.12.28(月)	中	12:21	
R8.4.29(水)	中	7:28		R8.5.29(金)	中	7:16		R8.6.29(月)	大	8:10		R8.7.29(水)	大	8:39		R8.8.29(土)	大	9:39		R8.9.29(火)	中	10:35		R8.10.29(木)	中	11:06		R8.11.29(日)	中	12:37		R8.12.29(火)	中	12:55	
R8.4.30(木)	大	8:01		R8.5.30(土)	大	7:53		R8.6.30(火)	大	8:50		R8.7.30(木)	大	9:17		R8.8.30(日)	中	10:15		R8.9.30(水)	中	11:12		R8.10.30(金)	中	11:50		R8.11.30(月)	小	13:25		R8.12.30(水)	小	13:30	
				R8.5.31(日)	大	8:29						R8.7.31(金)	中	9:54		R8.8.31(月)	中	10:50						R8.10.31(土)	中	12:38									

※浮遊幼生調査 4～5月：アサリ、6月：アサリ、タイラギ、7～8月：タイラギ、9月：タイラギ、アサリ、10～12月：アサリ

浮遊幼生（タイラギ）・水質調査

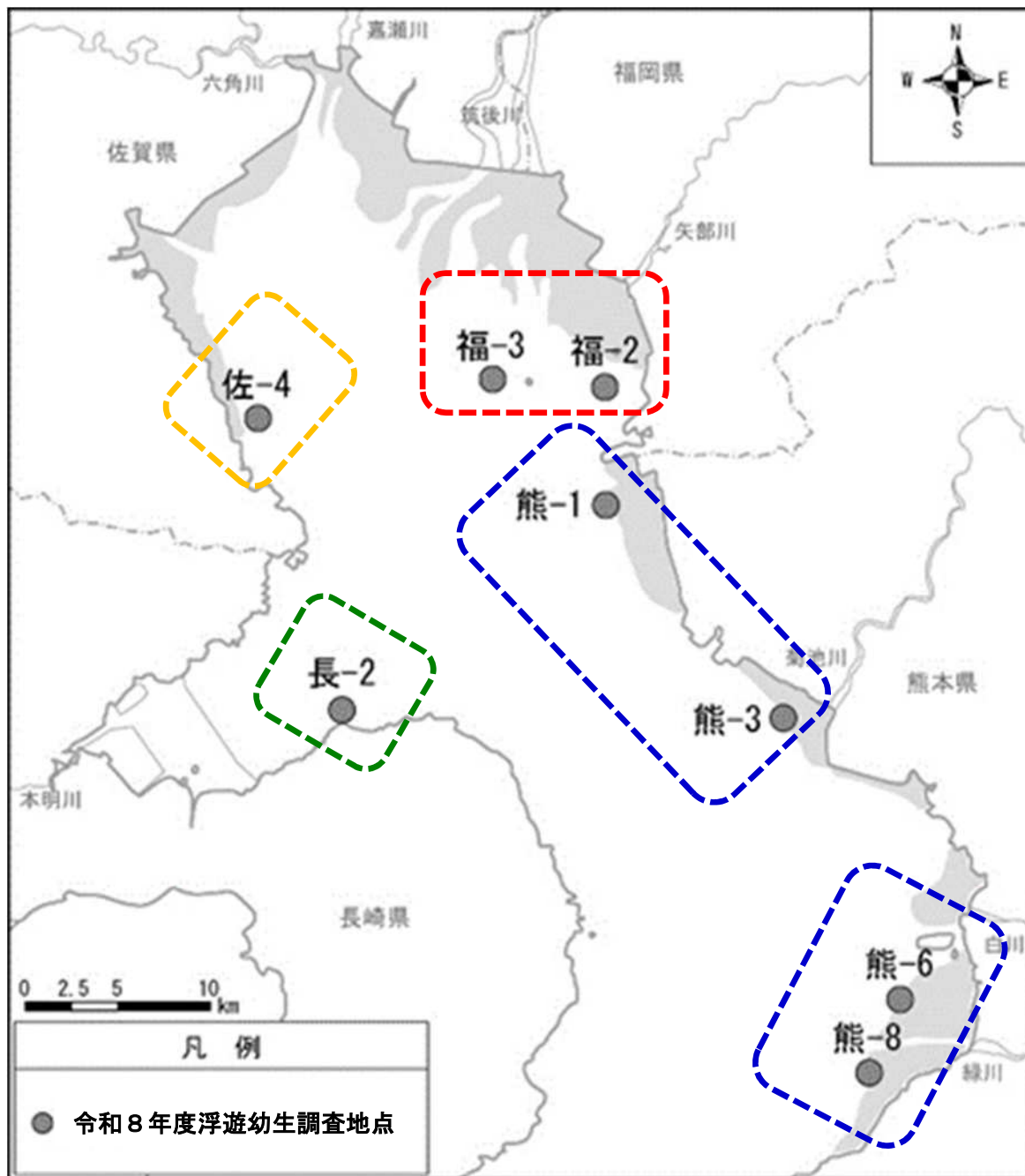


担当地点：赤囲みは福岡県、オレンジ囲みは佐賀県、緑囲みは長崎県、青い囲みは熊本県。

※水質調査（鉛直観測）は、浮遊幼生調査地点と同地点で実施する。

※水質調査（採水及び濾過）は、浮遊幼生調査地点のうち、任意の1地点を代表地点として設置して実施する。

浮遊幼生（アサリ）・水質調査



担当地点：赤囲みは福岡県、オレンジ囲みは佐賀県、緑囲みは長崎県、青い囲みは熊本県。

※水質調査（鉛直観測）は、浮遊幼生調査地点と同地点で実施する。

※水質調査（採水及び濾過）は、浮遊幼生調査地点のうち、任意の1地点を代表地点として設置して実施する。

浮遊幼生（タイラギ）・水質調査の調査地点の緯度・経度及び水深

担当県	地点名	緯度	経度	水深（m）	
				大潮干潮時	大潮満潮時
福岡県	福-2	33° 02 '02 "	130° 23 '27 "	3	9
	福-3	33° 02 '38 "	130° 20 '13 "	5	11
佐賀県	佐-1	33° 06 '51 "	130° 15 '55 "	2	8
	佐-3	33° 04 '03 "	130° 10 '25 "	3	9
	佐-5	33° 00 '05 "	130° 14 '21 "	20	26
長崎県	長-1	32° 54 '55 "	130° 11 '28 "	5	11
	長-5	32° 47 '03 "	130° 23 '01 "	5	11
	長-6	32° 53 '42 "	130° 16 '52 "	9	15
熊本県	熊-1	32° 58 '35 "	130° 23 '44 "	10	16
	熊-6	32° 44 '10 "	130° 33 '21 "	0	6
	熊-8	32° 41 '56 "	130° 32 '13 "	20	26

浮遊幼生（アサリ）・水質調査の調査地点の緯度・経度及び水深

担当県	地点名	緯度	経度	水深（m）	
				大潮干潮時	大潮満潮時
福岡県	福-2	33° 02 '02 "	130° 23 '27 "	3	9
	福-3	33° 02 '38 "	130° 20 '13 "	5	11
佐賀県	佐-4	33° 02 '39 "	130° 10 '30 "	2	8
長崎県	長-2	32° 52 '39 "	130° 14 '15 "	2	8
熊本県	熊-1	32° 58 '35 "	130° 23 '44 "	10	16
	熊-3	32° 52 '14 "	130° 29 '34 "	0	6
	熊-6	32° 44 '10 "	130° 33 '21 "	0	6
	熊-8	32° 41 '56 "	130° 32 '13 "	20	26